

彙報

(平成二十一年度の学科・学会行事)

平成二十一年度

○四月二十八日(火)

尾道大学日本文学科新入生歓迎会

○五月二十三日(土)

日本文学科尾道文学散歩

懇談会(於 グリーンヒルホテル尾道)

○七月十五日(水)

尾道大学日本文学科主催公開講演会

演題

「こんなに違ってたの！ 近代日本文学とフラ

ンス文学」

講師 松本陽正氏

(広島大学大学院文学研究科教授)

○九月十六日(水)～九月十八日(金)

日本文学科フィールドワーク

「明日香、万葉の故地を訪ねて」

行先 奈良～飛鳥

引率 村田 光原

○十月十四日(水)

卒業論文・修士論文中間発表会

○十月二十四日(土)

三年生研究発表会

○十二月六日(土)

尾道大学日本文学会大会(於 しまなみ交流館)

■研究発表

諏訪 まり子(本学3年生)

「語り型談話におけるコードスイッチング

―時間と話題の経過における共通語使用

意識の結び―」

服部 真衣(本学3年生)

『為兼卿三十三首』考察

―恋五首を中心に―」

長谷崎 郁美(本学3年生)

「夢野久作研究

— 『ドグラ・マグラ』 構造論 —

信木 伸一（本学教授）

「読みのシステムの作動と変容—読解リテラ

シーを育成する学習のために—」

■ 「高橋新太郎文庫収蔵記念」

「尾道大学高橋文庫と近代日本文学」

寺杣 雅人（本学教授）

「高橋新太郎文庫の現在」

齊藤 律子

「高橋新太郎先生の人となり

— 女子学生の視点から —」

塩浦 林也

「鷺尾雨工研究と高橋文庫」

柴 市郎（本学准教授）

「高橋新太郎文庫への視角

— 所謂〈カストリ雑誌〉から —」

■ 特別研究発表

熊本 守雄（本学教授）

「『異文』の間に〈運と気と念と〉

— 書誌学・文献学に関わって —」

■ 尾道大学日本文学会総会

■ 懇親会（於 グリーンヒルホテル尾道）

※当日は、長谷崎氏・柴氏が急病により、発表を取りやめた。

○二月三日（水）～二月五日（金）

平成二十一年度卒業論文・卒業制作・修士論文口頭

試問